

# Kashimura KD-183

## Bluetooth/USB FMトランスミッター 4バンドUSB1ポート

### 取扱説明書

※お買い上げありがとうございました。  
 ※使用前にこの取り扱い説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。  
 ※お読みになった後は、大切に保管してください。



ペアリング表示名 KD-183

安全上のご注意	1	使用方法 1 本製品とデバイスの接続	4
警告	1	使用方法 2 FMラジオから音声を出力	8
Bluetooth使用上のご注意	2	使用方法 3 Bluetooth操作	12
各部名称	3	故障かな?と思ったら	14
		保証書	14

### 安全上のご注意

■使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。  
 ■表示した事項は、安全上のご注意として正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

#### 警告

●本製品を正常にご使用中、異音・発煙・変形などの異常が起きた場合には、ただちに本製品の使用を中止してください。●熱器具の近くや直射日光の当たる所で本製品を充電したり、放置しないでください。●自動車内で使用した場合、車載による車載電子機器に影響を及ぼす場合があります。安全運転を損なうおそれがありますので、そのような場合は使用しないでください。●子供だけで使わせたり、幼児の手が届くところに入れてください。●水につけたり、ぬらしたりしないでください。また温泉の多い所やぬれた手で使用しないでください。●絶対に分解・修理・改造しないでください。

#### 注意

●本製品は発射する電波が著しく微弱な(教習電波局の規定)範囲内で製作しています。そのため、受信感度につきましては、走行環境、接続するiPhone/スマートフォンなどのデバイス、車載アンテナの種類、位置などにより異なり、ノイズ/音のひずみ/音の抜け/受信不能状態など発生する場合があります。●音を弱めさせた自動車の中やスタジオボードの上などの音源が当たる場所やエアコンの吹き出し口の奥等に電波が高くなる場所に設置しないでください。●USBポートから電波を強く時は必ず本体を持って抜いてください。また、本製品がUSBケーブルを抜く時は必ず本体を持って抜いてください。

●落としたり、ぶついたりして破損した場合は使用しないでください。●子供の手の届く所や通風の多い所には保管しないでください。●本製品のUSBポートに金属やホコリなど異物が入らないようご注意ください。端子をショートさせないでください。●交通安全上、運転中の本製品の操作や交通安全上支障になる場合は必ず車を安全な場所に停車させてから行ってください。●音質、音質・充電時間、無線距離は使用状況や環境、デバイスの種類により異なります。予めご了承ください。●本製品の誤った取り扱い、改造(配線の切断/変更)して使用した際の事故、故障、破損などにつきましては当社では一切の責任、保証は負いかねます。●本製品を使用中に万が一デバイス本体の故障やメモリの消去、またはバッテリーパックの破損などが発生した場合、当社では一切その責任、保証は負いかねます。予めご了承ください。

### Bluetooth使用上のご注意

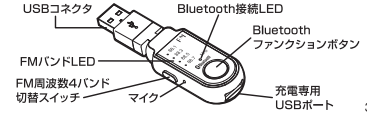
#### 良好な音質のために

※デバイスとは見直し距離で約10m以内で通信してください。建物の構造物や障害物によっては通信距離が短くなる場合があります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと通信できないことがあります。  
 ※電気製品(AV機器・OA機器・電子レンジなど)から3m以上離して通信してください。テレビやラジオなどの場合は、受信距離になる場合があります。  
 ※無線機や放送局の近くなどで正常に通信ができない場合は、通信場所を変更してください。  
 ※電波環境によってはノイズが多い場合があります。その際は周波数を変更し、再生してください。

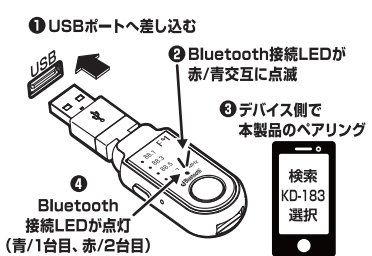
### 使用する電圧について

※本製品は2.4GHz帯域の電波を使用しています。本製品を使用する上で無線局の免許は必要ありません以下の場合や製品の近くで使用しない場合があります。  
 ※病院内・ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所  
 ※電子レンジ・炊飯器・炊飯器・電子レンジなどの電圧・医療用機器など  
 ※自動車・火災報知器など  
 ※工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の無線局(免許を要する無線局)  
 ※特定小電力無線局(免許を要しない無線局)  
 ※IEEE802.11b/g無線LAN機器  
 上記の機器などはBluetoothと同じ電波の周波数帯を使用しています。上記の近くで本製品を使用すると電波の手がかりを生じるおそれがあります。本製品の使用周波数帯は、電子レンジなどの電圧・科学・医療用機器などとは工場での製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

### 各部名称



### 使用方法 1 本製品とデバイスの接続



- 車や(パソコン、USB充電器等のUSBポート)に挿し込んでください。(本製品は操作しやすいよう角度の調整が可能です)。
- 0.5A出力以下のUSBポートに接続しないでください。
- 本製品をUSBポートに挿す際は水平に抜き差ししてください。

- 本製品のBluetooth接続LEDが赤色点滅(約10秒)した後、赤/青交互点滅の状態になります。
- 過去にペアリングしたデバイスが近くにあった場合、USBポートへ挿入後、赤/青交互点滅にならずにBluetooth接続LEDが3~4秒に1回の赤色点滅になることがあります。この時は周囲のデバイスのBluetooth機能設定画面をご確認いただき、本製品のペア要求の内容が表示されている場合は、ペアリングするしないを選択してください。周囲のデバイスとペアリングしない場合、Bluetooth接続LEDが3~4秒に1回の赤色点滅のままでペアリングは可能です。
- 使用するデバイスのBluetooth機能設定にて、ペアリング可能な機器を検索し「KD-183」と表示されますので選択してください。
- 検索方法はデバイスにより異なりますので、詳しくはデバイスの取扱説明書をご確認ください。デバイスによっては設定のために(スリープ)の入力が必要な場合があります。その場合はゼロロッド「10000」を入力してください。「パスワード」という表記名はデバイスによって異なりますので詳しくはデバイスの取扱説明書を参照してください。接続する種類を要求されない場合は「オーディオ」(ハンズフリー)を選択してください。
- 本製品のBluetooth接続LEDが青色(2台同時接続後は赤色)点灯になったらペアリング設定は完了です。
- ペアリング設定中に間違えてしまったり、ペアリングを失敗してしまった場合はもう一度始めからやり直してください。本製品のマルチペアリング設定(複数台同時接続)は4台までです。5台目以降はペアリングする、最も古いペアリング設定(複数台同時接続)を削除する必要があります。使用するデバイスによってはこの限りではありません。
- USBへ挿し込むと自動で再接続しますが、接続しなかった場合は、挿し込むデバイス側で接続操作をしてください。

### 2台同時接続する場合 / マルチポイント



- 1台目のデバイスのBluetooth機能設定にて、接続を切断します。本製品のBluetooth接続LEDが赤色点滅の状態になります。
- 切断方法はデバイスにより異なりますので、詳しくはデバイスの取扱説明書をご確認ください。
- 2台目のデバイスと本製品を、使用方法1の②以降と同じ手順でペアリング(初期設定)し接続します。
- 2台目のデバイスと本製品をそのままで、1台目のデバイスのBluetooth機能設定にて本製品と接続します。2台のデバイスと同時接続されます。

### 主な Bluetooth 搭載デバイスのペアリング方法

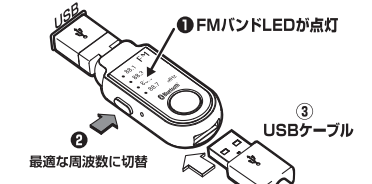
※ペアリングする時は、本製品のBluetooth接続LEDが赤/青交互点滅、または3~4秒に1回の赤色点滅にした状態でおこなってください。  
 ※OSのバージョンによっては、ペアリング手順が異なる場合があります。

デバイス	ペアリング方法	接続完了
Apple/iOS iPhone/iPod/iPad	設定アプリ (一重) Bluetooth 「オン」にする 「KD-183」を選択 接続完了	接続完了
Android スマートフォン/タブレット	設定アプリ ネットワーク接続 Bluetooth 「オン」にする 「KD-183」を選択 接続完了	接続完了

ペアコードを携帯電話機のバーコードリーダーで読み取り、各機種別のペアリング方法をご確認ください。各機種別のペアリング方法については、携帯電話機の取扱説明書の接続方法にて詳しくは、携帯電話機の取扱説明書をご確認ください。(パソコンからご確認いただく場合は下記URLからご確認いただけます。)

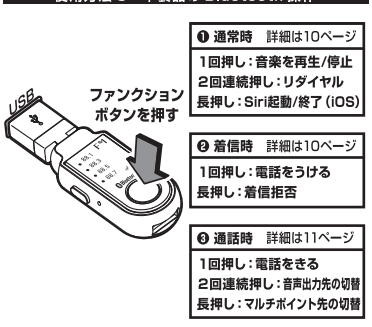
<http://www.kashimura.com/goods/keitai/bluetooth/bl.html>

### 使用方法 2 FMラジオから音声を出力



- USBポートに挿し込んだ時、本製品の周波数表示のLED(白色)が点灯していることを確認します。次回使用時は前同様に使用した周波数で起動します。
- ラジオの電源を入れ、FMラジオの周波数と本製品の周波数(88.1/88.3/88.5/88.7MHzのいずれか)を合わせるとデバイスの音声が再生されます。最適なボリュームでご利用ください。
- 本製品とFMラジオの周波数を設定してもデバイスの音声が車のラジオから聞こえない場合、そのままの状態1分お待ちいただくか、他の周波数に設定してください。
- USBケーブルを本製品のUSBポートに接続してデバイスを充電できます。
- ケーブルを差す際は本製品に対して水平に抜き差ししてください。
- 本製品のUSBポートから出力される電流値は、接続しているUSBポートの性能によって異なります。

### 使用方法 3 本製品の Bluetooth 操作



- 通常時 詳細は10ページ
- 1回押し: 音楽を再生/停止
- 2回連続押し: リダイヤル
- 長押し: Siri起動/終了 (iOS)
- 着信時 詳細は10ページ
- 1回押し: 電話をうける
- 長押し: 着信拒否
- 通話時 詳細は11ページ
- 1回押し: 電話をきる
- 2回連続押し: 音出力先の切替
- 長押し: マルチポイント先の切替

- 通常時
  - ファンクションボタンを1回押し: 音楽を再生/停止します。
  - ファンクションボタンの調整はデバイス側で操作してください。
  - 2回連続押し: リダイヤル
  - 2台のデバイスを使用している場合は、通常は最後に発信したデバイスの最後の発信電話番号に電話をかけます。ただしデバイスの組み合わせによっては、最後に発信したデバイスからリダイヤルされない場合があります。
  - デバイスの機種により連続してリダイヤルができない場合があります。リダイヤル機能が働かなくなった場合は時間を置いてから再度リダイヤルをしてください。
  - 長押し: Siri (iOS) が起動します。本製品のファンクションボタンを電子音が鳴るまで長押しするとSiriのメッセージがiPhoneの液晶画面に表示され、スピーカからSiriのアナウンスが聞こえます。Siriを終了する場合はファンクションボタンを電子音が鳴るまで長押ししてください。

- 着信時
  - 車のスピーカーから着信音または電子音が鳴ります。
  - 1回押し: 電話をうける、通話を開始します。
  - 長押し: 着信を拒否します。
  - 着信時: iOSは設定されている着信音が鳴り、Androidは本製品の電子音が鳴ります。
  - 2台目のデバイスと本製品を、使用方法1の②以降と同じ手順でペアリング(初期設定)し接続します。
  - 着信音が鳴る場合があります。
  - 音楽/ワグセグ再生中に着信があった場合は、音楽が停止した後、着信音または電子音が鳴ります。

### 通話時

- 1回押し: 電話を切り、通話を終了します。マルチポイント接続の場合、2台目から着信時には1台目の通話を切り、2台目の通話を開始します。
- 2回連続押し: 音出力先を切替える。Bluetooth/デバイス通話中、本製品のマイク(車のスピーカー)を使用した通話から、デバイスでの通話に切替えます。
- マルチポイントで2台目の携帯電話を保留している場合は機能しません。長押し: マルチポイント先を切替える。
- 1台目が通話保留となり、2台目の通話を開始します。
- 通話保留時: 通話相手側は無音状態となります。
- 1台目通話保留中にボタンを1回押しすると、2台目通話を切り、1台目通話に戻ります。
- 1台目通話保留中にボタンを長押しすると、2台目を通話保留し、1台目通話に戻ります。
- 受話音量は音楽を聴く場合の音量より小さくなります。
- 本製品からの発信はリダイヤルのみです。
- マイクの音量が小さい場合は、マイク位置を調整してください。

### 故障かな?と思ったら

症状	考えられる原因	処置
ペアリングができない	ペアリングモードになっていない。	本製品をUSBポートから一度外し、改めてペアリングをおこなってください。 または、既にデバイス(台)を接続中の場合は、1台目のデバイスの接続を切断した状態で、2台目のペアリングをおこなってください。
電源が入っていない。	USB電源に接続していません。	USB電源に接続してください。
ペアリングができていない。	ペアリングをしませんでした。	ペアリングをしてください。
ペアリングの種類が間違っている。	ペアリングの種類を間違えています。	ペアリングの種類を「オーディオ」にしてください。
音楽がFMラジオから聞こえない	FMラジオの電源が入っていない。	FMラジオの電源をONにしてください。
	音楽アプリが対応していない。	デバイスの購入時にプリインストールされている音楽アプリをご確認ください。
ノイズや音切れがする	FMラジオと本製品の周波数が合っていない	車のFMラジオと本製品の周波数を合わせてください。

ノイズや音切れがする	無線LAN、街中の電波干渉を受けている。	無線LANやWiFi接続のパソコンから離れてください。またはカバンからデバイスを取り出してください。
接続が不安定	デバイスのWiFi設定をONにしている時に発生する場合があります。	デバイスのWiFi設定をOFFにしてください。

以上の処置をしても具合が悪い場合は事故防止のため、使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社までご相談ください。

### 良好な音質・音量大で聴くには

- デバイス/FMラジオ両方の音量調節を行います。片方の音量が大きすぎたり小さすぎると、音割れやノイズなどが発生する場合があります。
- 環境に応じてデバイスが少ない周波数へ切替えてご使用ください。
- FMラジオのアンテナの長さや向きを調整してください。アンテナの場所や調整方法についてはお使いの製品の取扱説明書をご確認ください。●FMラジオの性能により音質/音量は異なります。

### 【保証書】

保証期間: お買い上げ日より6ヶ月	
品番: KD-183	0000
品名: Bluetooth/USB FM トランスミッター 4バンド USB1 ポート	
お客様	お名前: ご住所: 電話番号:
故障内容記入欄:	
レシート貼付欄: 必ず、お買い上げ店舗のレシートをご添付願います。レシートの提示がない場合は無償修理対象外となります。	

株式会社カシムラ <http://www.kashimura.com>

### 【保証規定】

- 保証期間内に正常な使用状態(取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意事項に従った使用状態)で万が一故障した場合には、当社指定の方法で無償修理をさせていただきます。社内の判断により製品交換をさせて頂くことがありますので予めご了承ください。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、保証書とレシートを商品ごとにお買い上げ頂いた販売店までお持ちください。
- 保証期間内であっても、次のような場合は有償修理となります。
  1. 保証書とレシート(必ず購入日を確認できるもの)をご提示頂けない場合
  2. 所定の項目をご記入頂けない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
  3. 使用上の誤り、他の機種から受けた障害または不当な修理や改造による故障および損害
- お買い上げ場所の移設、輸送、落下などによる故障および損害
- 火災、地震、雷水害、落雷、その他天災地変、公害、増音、異常電圧などによる故障および損害
- 一般家庭用以外(例えば業務用)での使用による故障および損害
- 消耗品または消耗した部品の交換
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の障害については当社はその責任を負いかねます。
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)
- この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。